

岸野親芋の会

《事業内容》

地元小PTA・育成会への支援を
行う地域ボランティア活動

代表者名 橋詰 博和

会員数 32 名

内訳: 女 性 5 名
男 性 27 名



積極的に取り組んでいる内容

- 1 岸野小PTAの活動をサポート。
 - 少子化⇒現役PTA会員数の減少で催行が難しい行事のお手伝い。(アルミ回収庫設置や植樹等々)
 - 小学校マラソンコースの草刈りや清掃活動、スキー教室等に男女ともに参加。
- 2 学外活動を企画し、小学校児童の様々な体験づくりに積極的に関わっています。
 - 夏休みのキャンプ、ECO講座、各種クラフト体験などの実施。
- 3 どんど焼き・繭玉づくりなど地域の伝統行事に男女ともに参加できる環境を整えています。
 - いっしょに団子を丸めるおじさんや、しめ縄やダルマを積み上げるおばさん……。初参加の人には、段取りを分かっているメンバーが進行役になり、若い人に伝えていきます。

会員の声

- 飲み会ばかりのおじさん達かと思ったら、途絶えていた祇園祭の縮小復興や、PTAスキー教室を始めたりと、現役時代以上に子ども達に関わってもう何年?(☆代女性)
- 越してきて誘われるまま会に入りましたが(うわっ!村社会い?), 顔しか知らない子ども達から「面白かったー!」と言われる事にすっかりハマっちゃいました。(40代男性)
- 人との関わりが希薄な時代です。世の中に出る前に「楽しかった記憶」くらいは持たせてあげたいです。(50代女性)

今後の取組方針

- ・少子化の中、保護者数も減ってPTA活動の難しさが増すようなら、私たちも会員を増やす必要があります。「子ども達の笑顔が何よりの宝」と、賛同して参加できる方を男女の違いなく募っていきます。
- ・活動を始めて二十年余。今では、中高生になった子や地元で職に就いた子ども達が、「あの時、楽しかったから」と、イベント時には裏方の手伝いに来てくれるようになりました。この流れが次の世代につながるよう、イベントの中身にも磨きをかけていきます。
- ・感染が心配な中、距離があっても楽しめる企画を探していきます。